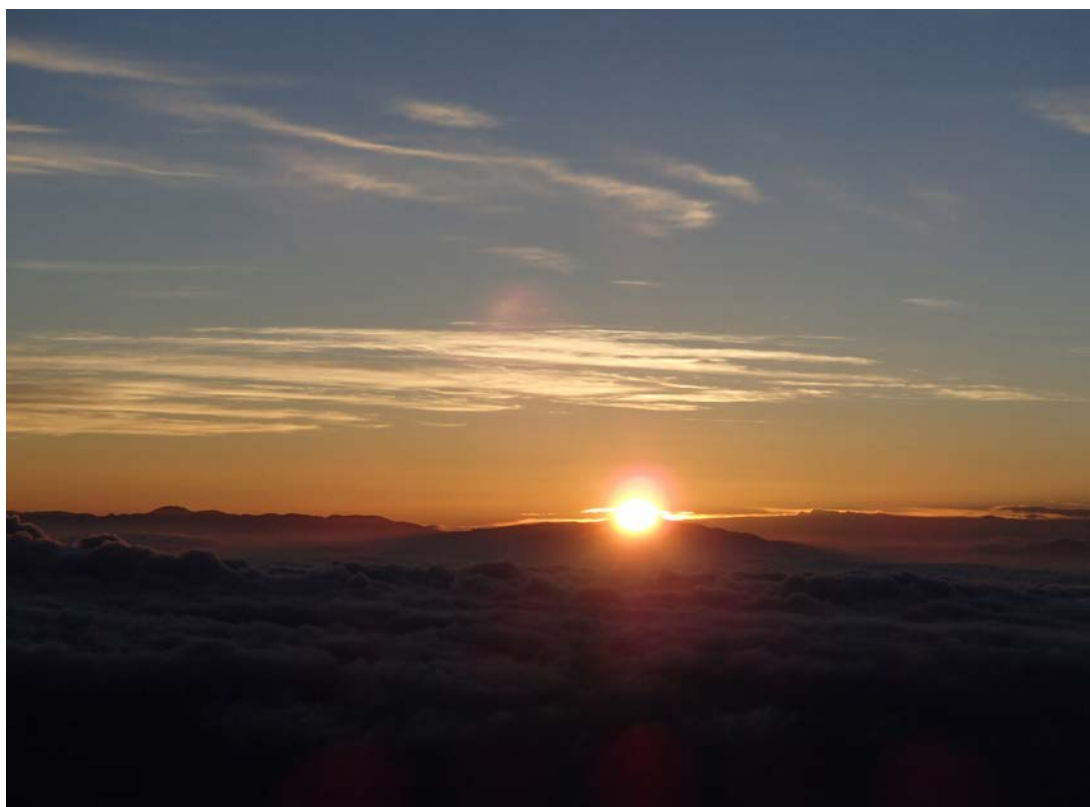


会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2012年10月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

2012年10月1日発行 通巻234号(毎月)

秋山シーズン真っ盛り

危険予知で事故・ケガを防ごう

10月号目次

- ・ 10月号目次・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ・ 10月花博士の花たより・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ・ 山行紹介・山の会らんたん・・・・・・・・・・・・ 4
- ・ 2012事故防防止経験交流集会の案内・・・・・・・・ 6
- ・ 第6回ワンコイン講習会のお知らせ・・・・・・・・ 7
- ・ NPO 安達太良山バスハイク案内・・・・・・・・・・ 8
- ・ NPO 石巻支援の夕べ（被災地への想いを歌おう）・・ 9
- ・ 個人会員制度「安全登山サポートシステム」・・・・ 10
- ・ 関東ブロック自然保護担当者会議案内・・・・・・・・ 14
- ・ 県連たより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- ・ 10月・11月・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16



表紙説明

久しぶりに船窪小屋を訪ねた。小屋主ご夫妻には公私にわたりお世話になっている。お父さんは、青春の思い出「針の木古道」の復活に情熱をそそぎ完成させた。お母さんは、山の上のお母さんとして、料理の美味しいランプの小屋として超人気の山小屋だ。夕食後の懇親会で、DVDで紹介された二人の半生は、まさしく「人に歴史あり」人気山小屋の原点は、山・自然・人を愛するご夫妻の生き様、まさしく歴史そのものである。

らんたん山の会の皆さんとバツタリ！山仲間は山で会うのが最高です。皆さん元気に出発するのを見送りました。

編集者 広木 国昭

花博士の花便り

中原 紀代治 (ふわくハイキングサークル)

秋の七草

春の七草は、食べられます。秋の七草は、日本の何処でも見られた、生活に欠かせない、夏の疲れた体を回復する為に漢方でも使われる草花が選ばれたと思う。

「好きなお服は」私が秋の七草を覚える言葉です。頭文字で覚えます。

順番に書きました。

*ススキ (薄) 茅 イネ科ススキ属

昔は、茅葺の屋根に使われ、部落に茅場があり順番で屋根の葺き替えに使いました。野焼きで新芽を出して管理されていましたが、今では藪になり厄介ものです。

*キキョウ (桔梗) キキョウ科

絶滅危惧種で野生のキキョウは観たことがありません。根茎を生薬として利用した。

*ナデシコ (撫子) ナデシコ科

女子サッカーで、なでしこジャパンで知られましたが。野に咲くカワラナデシコが本種です。高山のタカネナデシコや海岸に咲くハマナデシコも綺麗です。

*オミナエシ (女郎花) オミナエシ属

8月の始めから黄色の花が咲きますが、今では白いオトコエシしか見かけません。

*フジバカマ (藤袴) キク科フジバカマ属

千葉では、絶滅危惧種で野性のものが少ないです、代わって同じ種のヒヨドリバナが目立ちます。漢方で黄疸や糖尿病に使われました。*写真は私が買い植えた花です。

*クズ (葛) マメ科 クズ属

今では、繁殖力が強く外国にも侵入し厄介もの扱いですが、昔は、蔓で薪を縛るのに使い、葉は牛馬の飼料にしました。根から摂れるデンプン粉は、葛餅や葛きりで食べ、漢方では、“葛根湯”として体を温め風邪に効果があり今でも使われています。

*ハギ (萩) マメ科 ハギ属 (落葉低木)

ヤマハギが本種ですが。キハギ、シラハギ、ツクシハギ、マルバハギ、ミヤギノハギなど有ります。ヌスビトハギ・メドハギなどは、木なのか草なのか分かりません。

*近年の秋の七草は、暑い夏に咲く花と間違えられそうです。



葛の花



フジバカマの花

山行紹介 北アルプス・後立山

小川 理恵子 (山の会ランタン)

9月14日・15日・16日、山の会らんたんのメンバー6人(男性3名・女性2名)は、蓮華岳(2799m)北葛岳(2551m)七倉岳(2509m)を縦走した。

9月14日(金)(晴れ・曇り)

柏インター5:05、扇沢駐車場9:30、身支度を整え10:00出発。扇沢ターミナルを右に見ながら関電トンネルの舗装道路を横切り針ノ木岳登山口に向かう。登山道と林道を何度か出たり入ったりする。大きなブナの木やダケカンバが目立ってくる。大沢小屋11:15着、小屋の今シーズンの営業はすでに終了している。小さな鯉のぼりや吹き流しを目安に登る。足元が切れかかっている箇所もあるがさほど心配する事も無く渡渉を4回繰り返して「ノド」と言われている所を高巻きする。かなりの急角度の岩場があり鎖を頼りに注意しながら登る。14:30一本。針ノ木の急斜面をジクザクに登って行くが見た目以上にきつく足が上がらない。14:50やっと針ノ木小屋に着く。泊まり客も少なく静かに夜を過ごした。



針ノ木大雪渓はほとんど消えて夏道を登った。

9月15日(土)晴れ・曇り

針ノ木岳付近では、最近雨が全く降らず深刻な水不足になっているとの事。それでも泊り客には10サービスしてくれた。大切な水を頂き6:20出発。針ノ木小屋から対面する急な登りをこなして7:40蓮華岳山頂。前方には険しい剣岳や針ノ木岳、鹿島槍などの山々が見渡せた。山頂からは「蓮華の大下り」というザレ場を下るが思っていた程急ではなかった。次に現れた北葛乗越まで100m程はあるかと思われる岩の下りを鎖を頼りに一人ずつ声を掛け合い慎重に下りた。今回一番の難所をクリアできホットする。ハイマツの急登尾根のアップダウンを繰り返し10:50北葛岳山頂。大休止を終えて七倉岳へ向かう。険しい岩場を幾つも通過し13:00七倉岳山頂13:35船窪小屋へ着いた。

この小屋は最近人気がありテレビでも紹介された様で今日も60名程の泊客があり、4人部屋に7名が収容された。後に別ルートのNさんグループが到着するが部屋が無くなり全員の食事が終わってから囲炉裏の回りで寝る事となった。



蓮華の大下り

9月16日(日) 晴れ曇り

部屋は窮屈だったが美味しい食事と親切な対応に感謝し6:00船窪小屋を出発した。下山口の七倉山荘まではひたすら下る。大岩あり、大木の根が張出した悪路が続く。10:05七倉山荘に着く。タクシーで扇沢まで移動し入浴後13:40豊科インターから帰路につく。途中関越道で事故渋滞にあうが19:50無事到着。今回のコースはとてもハードでしたが、快晴に恵まれ素晴らしい山行になりました。同行の皆様ありがとうございました。

以上

ちばニュースへの投稿をお願いします

ちばニュースの原稿が大変不足しています。ご協力をお願いします。
ちばニュースは、県連盟の機関誌として

- 1、県連盟からの、お知らせ、お願い事項。
- 2、加盟会の活動紹介、メッセージ、アナウンス等。
特に会山行、個人山行の紹介に重点をおいている。
- 3、学習・教育・講習会に関する事。

を中心に編集しています。

- ・ 前月20日に投稿締切り、当月の1日に印刷、郵送が目標です。
 - ・ 原稿は、A-4、余白は上下左右ともに25 明朝 12pでお願いします。
 - ・ 出来れば、写真を1、2枚付けてください。
- よろしくご協力をお願いします。

「2012 事故防止・経験交流集会」のお知らせ

千葉県連盟・教育遭難対策委員会

本年も当連盟各会で、多様な遭難事故が発生しています。

引き続き各会で事故防止へ向けての対策をお願いしなければなりません。

09年より取り組んできた本集会も4年目を迎えますが、その内容を更に充実させるべく、下記の内容にて開催します。また、本年は当連盟の多数を占める中高年層を対象として、「体力の維持にどう取り組むか」をテーマとした講習と実習を予定しておりますので、各会会員の積極的な参加を期待します。



- 1) 主催 千葉県連盟・教育遭難対策委員会／協力 千葉県連盟・救助隊
- 2) 日時／場所 11/10 (土) 12:30<12:00 受付開始> - 11 (日) 12:00 終了
船橋県民の森 さざんかの家 (宿泊研修棟)
- 3) 内容 11/10 ①各会より事故防止取り組み報告 5団体予定 12:30~14:30
*事故発生各会を中心に、事故の詳細報告<現地での応急処置等を含む>を頂き、加えて再発防止への取り組み報告を願う。
岳人あびこ ちば山の会 ふわくハイキングサークル
船橋勤労者山の会 千葉こまくさハイキングクラブ 他
報告 15分+質疑 5分
②机上講習／実技：「中高年登山者の体力維持への実際」(仮題)
講師：石田 良恵氏 (女子美術大学名誉教授・保健学博士)
参考テキスト：「山筋ゴージャム体操」(全国連盟女性委員会編集)
当日会場にても販売予定 15:00~17:30
③夕食／各会紹介／交流会 18:00~21:00
- 11/11 ①セルフレスキュー訓練：県連救助隊 8:15~11:45
一般ハイキング向け<搬出法他>
(必要装備：7点セット=スリング60cm×2本・120cm×1本
カラビナ2個 環付き1個
補助ロープ10m)
- 4) 参加費 参加費500円/人。交通は各会毎に。駐車場有り。単日での参加可。
- 5) 装備／食事 装備(宿泊用)：シュラフ ヘッドランプ 食器。食事／飲み物は各会毎。
- 6) 参加申込／締切 教育遭難対策委員会 青山へ11/2までに。htrkt490@ybb.ne.jp
申込書は追って mail で送付。
- 7) 問い合わせ先 教育遭難対策委員会 岡田：ken-ichi@f4.dion.ne.jp 080-4197-7700

第6回ワンコイン講習会

主催 千葉県連盟女性委員会

体に優しい トレーニング

楽しく学ぶ・正しく学ぶ

実施日 H24年11月18日(日) 13時~16時

場 所 船橋市中央公民館・第1和室 (JR総武線船橋駅下車)

参加費 ワンコイン (500円)

講 師 荒井 美穂 先生

参加申し込みは、早めをお願いします。(10月末位までに)

- ・各会の女性委員・県連理事まで
- ・千葉県勤労者山岳連盟 ホームページ事務局への問い合わせまで

講 師 紹 介

- ・セントラルスポーツのインストラクターとして活躍中です。
- ・最新のトレーニング法で、初心者からアスリートまで、幅広く指導し、信頼を得ています。
- ・個々の悩み、希望に親切、ていねいに応えてくれます。

ワンコイン講習会とは

女性委員会では、いつまでも山に行ける体力を維持するために「楽しく学ぶ・正しく学ぶ」をテーマに実技講習を行なっています。今回は6回目になります。毎回、好評の講習会です。大勢の参加をお待ちしています。特に男性の参加を歓迎します。

安達太良山バスハイクのご案内

雨天決行

主催 NPO 法人ちば労山ゆう

東北（福島）の名峰「安達太良山」に登り、東日本大震災により甚大な被害を受けた被災者への思いを込め、そして、原発事故により故郷を追われ、未だに故郷に帰るすべもなく悩み苦しんでいる福島の方々に応援のメッセージを届けましょう。

届け被災者へ 福島へ！復興と支援、そして鎮魂の歌！

実施日：2012年10月21日（日）

集合場所：◆ 千葉地区 千葉NTT前 6:00 出発
◆ 東葛地区 松戸市民劇場脇 6:00 出発

参加人数：90人

参加費：6,000円（往復バス・ゴンドラリフト代含む）

歩程：約2時間30分（登り1:30 下り1:00）

◆ 山頂周辺で黙祷及び鎮魂歌の斉唱等を行います。

◆ 各会を基本に班に分け、各班にCLとSLを配します。

昼食：各自行動食をご用意下さい。歩行中に短時間で食べられるもの

問い合わせ：各会担当者 県連理事

：千葉県連ホームページ

NPO法人「ちば労山ゆう」への問い合わせまで

参加締切りは過ぎました。追加参加は上記問い合わせ先までお願いします。

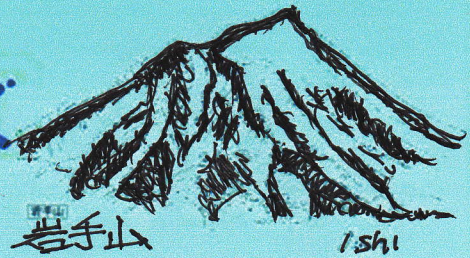
お願い

- 雨天決行です。少々の雨の時は決行します。
 - ・当日の問い合わせ先 千葉NTT前 広木（090-8316-2020）
松戸市民劇場 吉田（090-1406-5008）
- 雨具・カサを必ず持参して下さい。
 - ・天気が良くても、雨具持参は登山の常識です。（強風でも濡れない雨具）
- 班別で行動します。道迷いなどに注意して下さい。（熊との遭遇に注意）
 - ・山ではリーダーの指示は絶対です。（個人行動は事故の元）
- 参加人数が多く、トイレ・リフトの乗り降り等に時間がかかります。
 - ・皆さんの協力と思いやりをお願いします。
- ◎緑のビブスを着た人・救助隊の腕章を付けた人が係員です。
 - ・体調不良・足のマメなど何でも相談して下さい。
 - ・荷物が重いなどは駄目です。山では自己責任が原則です。

東日本大震災復興支援

石巻支援の夕べ

—被災地への想いを歌おう—



2012年11月29日(木)

19:00 開演 (18:30 開場)

第1部

宮城・石巻の被災状況と現状報告 DVD 上映
報告者：岡 良一氏 (石巻勤労者山岳会前会長)

第2部

コンサート&歌声
矢口 清志氏
(石巻在住、東北山々の歌など作詩作曲多数)
糸賀 民夫氏
(戸隠・音楽ロッジ「アコールデ」オーナー、相模労山 OB)

会場

市民文化創造館・きららホール
JR 船橋駅前フェイスビル6階

入場料：1000円 (中学生以下は500円)

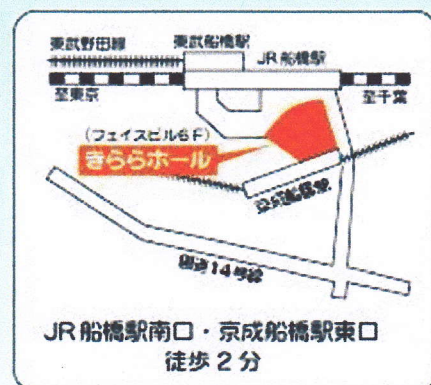
チケット取扱所

ヨシキスポーツ

(習志野市谷津 1-13-17 047-470-8090)

後援：船橋市

：ヨシキスポーツ



チケットのお問い合わせ、お申し込みは

☎ 090-6943-5461 ^{つのかげ} 角掛

☎ 090-7631-4837 佐藤

主催：NPO 法人ちば労山ゆう
千葉県勤労者山岳連盟

会員のみなさん「ROUSAN パートナーズ」に登録し 「安全登山サポートシステム」を使ってみよう

9月1日から、いよいよ労山の個人会員制度「ROUSAN パートナーズ」がスタートしました。労山会員なら、誰でも、この「ROUSAN パートナーズ」に登録をして、「安全登山サポートシステム」を使ってみたり、「みんなでつくる山情報」への書き込みを行うことができます。これを自分で体験してみると、このシステムのおもしろさやメリットが実感できます。ぜひ、皆さんも使ってみて下さい。労山会員の方なら、費用はまったくかかりません。

千葉県連は、個人会員制度の実証活動に参加しました。

実証活動の一つとして、まず「安全サポートシステム」を使ってください。

最初はチョット戸惑うかも知れませんが、以下の手順に沿って入力をして下さい。実際にやってみると、携帯やスマホの入力は画面が小さくて面倒かと思います。これは、慣れれば何の事はありません。ぜひ試してください。そして感想や改善点を知らせてください。

会員の皆さんからの要望で、もっと使いやすいシステムにしていきたいと思えます。

個人会員制度促進本部 広木 国昭

「安全登山サポートシステム」とは

個人会員制「ROUSAN パートナーズ」は、山行管理と事故時の救助・捜索費や見舞金の交付がセットになっており、ホームページなどを通じた会員の交流や、教育・学習の場が提供されることが、ほかの団体や保険会社が提供する山岳保険のみの制度とは大きくちがう点です。

その山行管理のためのシステムとして、労山が独自に開発した画期的システムが「安全登山サポートシステム」です。

具体的には

- ① 基本情報を登録する（パソコン、携帯、スマホなどから出来ます）
- ② 事前に山行計画を入力する（パソコン、携帯、スマホから実施します）
- ③ 出発日に、携帯・スマホで入山連絡を送信します。
- ④ 無事下山したら、すみやかに携帯・スマホで下連絡を送信します。
- ⑤ 入山届が出ているのに、下山時刻を過ぎても下山連絡がない場合は、携帯・スマホに問い合わせメールを2回送信。
- ⑥ それでも下山届がない場合、センター（労山事務所内）の待機者が監視画面でそれを把握し、本人への電話や緊急連絡先への連絡、必要に応じて警察への通報を行います。

●会員の登録の仕方

「安全登山サポートシステム」を利用するには、「ROUSAN パートナーズ」への登録が必要ひつようです。

その登録方法をご説明します。

その前に、とても重要なことがあります。「安全登山サポートシステム」は、自分の携帯電話やスマートホンと、センターにあるパソコンのやりとりをする仕組みになっています。ところが、携帯電話には「メール選択受信」の機能があり、それが設定されているとセンターからの情報送信を携帯電話が受け取ることができません(スマートホンの場合はパソコンとおなじですので、心配ありません)。

それを確認するには、自分のパソコン(または、メール送信できるいずれかのパソコン)から自分の携帯電話にあててテストメールを送ってみて、受信できればOKです。

受信できない場合は、携帯電話の設定を変更して、センターからのメールを受信できるようにしなければなりません。そのやり方は機種によってさまざまで、一概にいえませんが、「メール」画面にして、そのメニューのなかから「メール設定」等の項目を選び、「迷惑メール」「メール選択受信」などの設定でOFFにするか、@jwaf.jpからのメールは受信許可に設定してください。

- ① まず、「ROUSAN パートナーズ」の専用ホームページ＝「ヤマトモ」を開きます。まだアクセス数が少ないので、「ヤマトモ」で出てこないときは、「ヤマトモROUSAN」で検索してください。トップページの右上に「新規登録」のボタンがあるので、ここをクリック。



- ② 次のような画面が開きますので、必要事項を入力してください

はじめての方へ

- Rousan パートナーズとは
- 入会までの流れ
- 安全登山サポートシステム
- Rousan パートナーズ規定
- お問い合わせ

リンクはPDF(携帯ではテキスト)で開きます

最新情報

- 【お知らせ】2012年9月1日
ROUSAN パートナーズ公式サイト「ヤマトモ」をオープンしました。
- 【登山教室】2012年9月22~23日(土・日)
ハイキング学校受講生募集
- 【講習会】2012年9月30日(日)
確保の基礎技術講習 第3回 開催
- 【交流会】2012年10月13~14日(土・日)
第12回東日本女性登山交流集会
- 【学習会】2012年10月17日(水)
『基礎知識シリーズ』低体温症
- 【カンボジアからのお知らせ】
私たちはカンボジアの人工壁を作り直します
- 【協力】知床世界自然遺産を守るために携帯トイレを使いましょう

リンクはPDFで開きます

注意事項
※登録承認メールをお送りしますので迷惑メール設定されている方はドメイン名「jwaf.jp」を受信できるように設定してください。

会員登録

- 正会員 準会員 労山会員

■ 氏名 *1 例「労山 太郎」

■ フリガナ *1 例「ロウサン タロウ」

■ Name(ローマ字) *1 半角英数字、スペース、記号
例「Rousan Tarou」「ROUSAN TAROU」「Rousan Tarou」

■ 性別 *1 男 女

■ 生年月日 *1 年月日の半角数字8桁
例) 1985年08月15日生まれのとき、「19850815」

■ 郵便番号 *1 例「1620814」 半角数字7桁

■ 住所1(都道府県) *1

■ 住所2 *1 アパート・マンション名まで記載

■ 電話番号 例「03-4444-5555」半角数字、ハイフン「-」、括弧「()」

■ FAX番号 例「03-4444-5555」

■ 携帯電話番号 *1 例「090-4444-5555」

■ 携帯メールアドレス *1

■ 携帯キャリア *1

「労山会員」にチェックをいれる

氏名と生年月日は、労山会員カードと同一内容を入力

下山の問い合わせなどは携帯メールに送るので、必ず携帯・スマホのメールアドレスを入力。パソコンのアドレスではダメ。

携帯電話がドコモ、AU、ソフトバンクかを選択

緊急連絡先

■ 氏名 *1

■ 本人との関係 *1

■ 電話番号 *1 例「03-4444-5555」半角数字、ハイフン「-」、括弧「()」

■ パスワード *1 半角英数記号 5文字以上

■ パスワード確認 *1 確認のため

■ 労山会員番号 *1

*1 必須項目

全国連盟が発行した労山会員カード裏面記載の会員No.を記入する

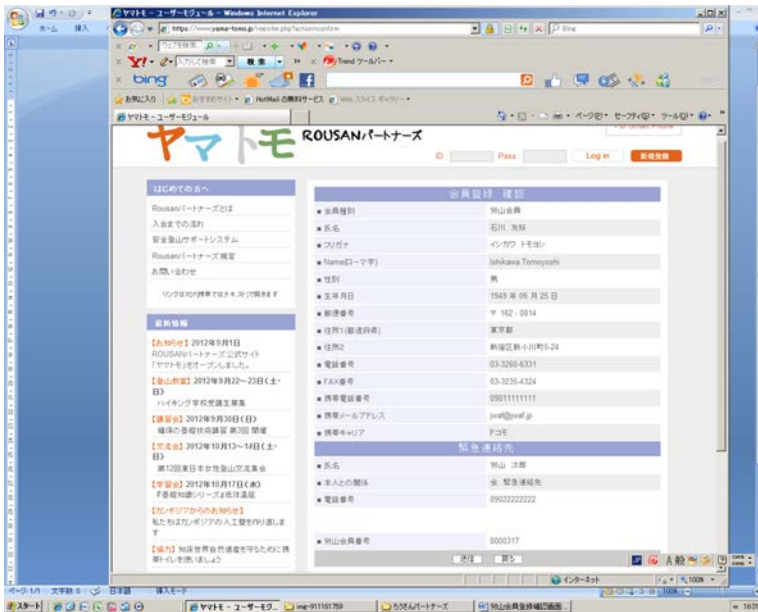
全部記入したら、ここをクリック

この3項目が緊急連絡先ですが、労山会員の場合は原則として所属会ごとにいちばん連絡がとりやすく、会のことがかかっている人を緊急連絡先に決めて、その人を登録してください。

パスワードは、自分で覚えやすい数字またはアルファベットを、自分の好みで半角5文字以上設定する。

下山報告がなく、本人とも連絡が取れない場合、サポートセンターの待機者は緊急連絡先に問い合わせします。労山会員の場合、所属会での山行管理者に問い合わせができるよう、原則として会のなかでいちばん連絡のとれやすい人を緊急連絡先として登録してください。なお、そのことを必ず所属会および本人から了承をとってください。

必要事項を全部入力したら、「確認画面へ」のボタンをクリックします。氏名・生年月日・



会員番号が全国連盟の会員登録データと一致すれば、次の確認画面に変わります。エラーメッセージが出た場合は、どこか入力漏れまたは誤りがありますので、再入力してください。

確認画面で内容をチェックし、まちがいがなければ、「送信」ボタンを押します。これで、登録は終わりです。

「安全登山サポートシステム」使用のお願い

今年9月より実施している個人会員制度を「ROUSAN パートナーズ」として親しみ易くしました。山行管理は「安全登山サポートシステム」を開発しました。「安全登山サポートシステム」は個人会員の山行管理の専用システムではありません。既存の会員・会・クラブでの使用を視野に入れて、システムを開発しました。私は既存の会で使用することで、会の山行管理が画期的に便利になると思っています。このシステムの使用だけの、良いとこ取りでOKです。

まず、「安全登山サポートシステム」を個人で体験使用して下さい。その体験をたたき台にして検討していただきたい。出来れば各会で何人かが使用して、使い勝手、改善点、疑問などを連絡して下さい。

このシステムの現状は、パーフェクトではありません。使用しながら更に改良して行く必要があります。それにはより多くの使用データが必要です。

県連の会・会員の皆さんに、「安全登山サポートシステム」の実証活動に参加していただきたいと思ひます。ご協力をお願いします。

「ROUSAN パートナーズ」(個人会員制度)・

「安全登山サポートシステム」(山行管理システム)についての、問い合わせは千葉県連ホームページ・個人会員制度への問い合わせまで お願いします。

千葉県連盟 会長 広木 国昭

第22回関東ブロック自然保護担当者交流集会のお知らせ

主催 日本勤労者山岳連盟関東ブロック協議会

主管 千葉県勤労者山岳連盟

関東ブロック自然保護担当者交流集会とは、大変長い名前の集会以恐縮です。この機会に、関東ブロック・自然保護集会について簡単に説明させていただきます。各県ごとに県連盟があり組織的・活動は全国連盟に直接繋がっています。その間に地域特性・近県での協力・情報交換などを目的に地域割の組織がブロックです。

大震災では、気仙沼・唐桑半島の支援活動を栃木県連盟との協力で実施しました。その後、関東ブロックとしての支援活動の協議、情報交換を継続しています。

自然保護に関する集会は「全国自然保護担当会議」「自然保護講座」などがあります。関東ブロックでは、各県の自然環境の実態、クリーンハイクの実施状況などの情報交換を中心に実施されています。千葉県連盟の活動で中止に追い込んだ「鬼泪山を守る運動」の大きな力になった「署名活動」には関東ブロックが全面的に取り組んでくれました。今回の集会では、「千葉県の哺乳類」と題して、千葉県環境生活部自然保護課 浅田氏の講演があります。県内の獣害対策や希少、有害、外来種など県内の哺乳類について解説していただきます。

ぜひ参加して、県内の動植物について勉強してください。

千葉県連盟 会長 広木 国昭

◆「開催場所」 東京大学演習林 清澄宿泊施設

〒299-5505 千葉県鴨川市清澄 135 TEL 04-7094-1990

◆「日時」 2012年 10月27(土) ～28日(日)

27日 12:00 受付開始

13:00 開会

講演「千葉県の哺乳類」

15:30～ 各県からの報告

18:00～ 夕食 懇親会

28日 8:00 朝食

9:00 房総の山ハイキング

清澄山周辺 案内 中原紀代治氏 (ふわくハイキングサークル)

12:00 解散

◆「参加費」 他県よりの参加者は、8000円

千葉県連盟会員は、割引価格で検討しています。

◆「問い合わせ&申込先」

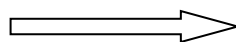
自然保護委員長 菅井 修 アドレス fa23475@wa3.so-net.ne.jp

房総の自然の成り立ち・動・植物の生態などについて、県外の仲間をむかえて学びます。ぜひ、この機会に、ふるさと千葉の自然について学んでください。

県連たより

県連盟連絡先

- ◎ 千葉県勤労者山岳連盟事務所
〒262-0033
千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18
レジデンス幕張台 101 号室
TEL・FAX: 043-306-1190
Eメール: rousanchiba@grape.plala.or.jp
JR総武線幕張本郷下車、海側 徒歩5分
- ◎ 千葉県連ホームページ
<http://www.cwaf.jp>
- ◎ 「ちばニュース」原稿送付先
newstoukou@cwaf.jp
- ◎ 事故一報送付先
教遭委員長・岡田 賢一
ken-ichi@f4.dion.ne.jp
Fax: 043-271-4704
事故一報は、全国連盟事務局にも必ず送付の事
- ◎ 連盟費振込み先
郵便振替口座 00160-3-481509
千葉県勤労者山岳連盟
- ◎ 東日本大震災・支援金振込み先
口座番号: ゆうちょ銀行
00130-7-595190
加入者名 佐藤 勝子
〒272-0023
市川市南八幡 1-25-16
- ☆ 事務局のお手伝いを募集中
事務所の片付け・資料の整理など
一人でもお友達と一緒に大歓迎です。
連絡は: 広木までお願いします。



NPO法人「ちば労山ゆう」

- ◎ 県連ホームページに
「ちば労ゆう」のページを作成。
ホームページからも入会出来ます。
 - ・入会申し込みは
<http://www.cwaf.jp/contact/10-2/>
 - ・「ちば労山ゆう」への問合せは
<http://www.cwaf.jp/contact/09-3/>
- ・NPO 支援活動日
10月 6日 7日 8日
11月 23日 24日 15日
- ・入会情報(9月末)
正会員数 81名
賛助会員数 96名
合計 177名
県連会員数の、約22%です。
今年度中に、50%の加入を・・・
- ・入会をお待ちしています。
労山会員以外の方を歓迎
します。友人、知人を紹
介して下さい。

☆☆☆ お願い ☆☆☆
県連活動は、各会の参加協力が
基本です。会として、一会員とし
て出来る事を、出来るだけで結構
です。ちょっと空いた時間で、
県連にご協力をお願いします。

Eメールアドレス
danphirp@zpoat.plala.or.jp

千葉県連予定表

10月			11月		
1	月	女性委員会(幕張本郷公民館)	1	木	
2	火	県連役員会	2	金	
3	水		3	土	
4	木		4	日	
5	金		5	月	女性委員会(幕張本郷公民館)
6	土	NPO・支援活動	6	火	県連役員会
7	日	"	7	水	
8	月	"	8	木	
9	火		9	金	
10	水		10	土	事故防止交流集会
11	木		11	日	(さざんかの家)
12	金		12	月	
13	土	東日本女性交流会in山形	13	火	
14	日	"	14	水	
15	月	救助隊定例会	15	木	県連理事会
16	火	全国理事会	16	金	
17	水		17	土	
18	木	県連理事会	18	日	第6回ワンコイン講習会
19	金		19	月	救助隊定例会
20	土		20	火	全国理事会
21	日	NPO・安達太良バスハイク	21	水	
22	月	遭教委員会	22	木	拡大部会
23	火		23	金	NPO・支援活動
24	水		24	土	"
25	木	拡大検討部会	25	日	"
26	金		26	月	教遭委員会
27	土	関東ブロ自然保護担当者交流集会	27	火	
28	日	" 東大演習林	28	水	
29	月	NPO・役員会	29	木	NPO・支援コンサート
30	火		30	金	
31	水				

発行者 千葉県勤労者山岳連盟

〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷1-29-18

レジデンス幕張台 101号室

発行責任者 吉田 哲治 編集責任者 広木 国昭

TEL・FAX 043-306-1190(事務所には常駐者はいません)

Eメール rousanchiba@grapa.or.jp

問い合わせ 千葉県勤労者山岳連盟ホームページ 事務局への問い合わせ